

# 林檎

## 岩手Mac友の会

Vol.4, No.5 1992.10.24

Iwate Macintosh Funclub

### マックの新製品

1992年9月14日米Apple社は新たに Performaシリーズを発表しました。この新しいシリーズは、Performa 200 / 400 / 600 / 600CDの4機種で構成されています。

Performaという名前からは、まったく新しい製品と思いがちですが、このシリーズのうち、Performa 200 と、Performa 400 はそれぞれ Macintosh Classic IIと、Macintosh LC IIに相当するもので、外見も殆ど同一です。ですから本当の意味で全く新しいものといえるのは Performa 600と Performa 600 CD ということになります。これはちょっと厚手のビザボックス型で、Macintosh IIci 位の大きさのモデルで、シリーズ共通の14インチディスプレイを載せると丁度ピッタリのものです。

Macintoshシリーズとの大きな違いは、アプリケーションソフトが最初から付いてくることです。付いてくるソフトは、OS として System 7.0.1P、Finder に相当するLaunchier、ユーティリティとして At Ease、HD Backup and restoreそしてアプリケーションソフトの integrated "Works" 更に 400 以上の機種には数種のアプリケーションが付属します。

このうち"Works" というのは、Macintosh の Microsoft Works のよう

に、ワープロ、スプレッドシート、データベース、通信の4つの機能が統合された All in one のソフトです。

このPerformaシリーズを日本で発売する計画は今のところ無いようです。

米国の流通事情と日本のそれではだいぶ事情が違うようですし、この製品の日本での必要性も私には無いように思われます。

### 漢字Talk7登場

もう一つの新しいニュースは、漢字Talk7の発表です。10月13日の発表でしたが、アップグレードの受け付け開始が11月からで、製品の出荷は12月からと、実際に入手できるのはもう少し先になりますが、楽しみです。(詳しい発表の内容は、本紙の6頁をご覧ください。)

### 噂のDuoが来る! ?

MMMの開催時期を前に、新しいタイプの携帯型(持ち運ぶときは小さく、机上で使うときは拡張スロットなどの入ったボックスと連結できる)の Macintosh Duo (仮称) が発表されるとの噂が巷で持ちきりです。

多分、この「林檎」が印刷される頃にはアップルから発表されているかもしれません。

そして、MMMの会場にアップルの方が持参することも、充分可能性のあることでしょう。

MMM特集の記事は、徳富編集長が「その場」でリアルタイムに作成して参加者に手渡す予定ですから、この記事の中に登場しているかもしれません。

MMMに参加できなかった人は、この記事を見て会の雰囲気を知って下さい。そして来年の参加(できれば一般演題の発表者として)ができるように、準備を始めて見ては如何でしょうか。



### Inside

MMM特集	2
漢字Talk7発表!	6
山の花	7
盛岡BBS Now	8
私の MacLife (斉藤)	10
IMF's PDS	12
林檎ギャラリー	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

# '92 MMMM

92年、MMMは、波乱含みに始まりました。なかなか、Iiciとプロジェクターがスタンバイしませんでした。時間がかかるだろうとは予想していましたが、予想外に手間取りました。

なんと40分遅れのスタートとなりました。Appleさん頑張りましたよ！



心持ち駆け足気味に野村さんから、開会の挨拶。

次いで、私が、プログラム委員長の挨拶を致しました。皆の役に立たなくてもいいから、自分はこんな使い方をしているという事例報告程度で面白いと思いますので、来年こそ、たくさんの演題申込をお待ちしています。

基調講演、Apple 宮武さん

漢字Talk7のパッケージを回していただきました。

オブスティックという会社が、今はAppleから別れて、Fontや、ローカライズ等をやっているそうです。

Iiciによる実演が、プロジェクターの不調により、13inchのモニター上で行

われました。会場の半分の方は、諦め顔で後ろの方に座ったままでした。CRT上には、綺麗でお洒落な説明用の画面が次々に展開されただけに残念でした。

漢字Talk7の素晴らしい機能をたくさん説明頂きました。さらにお身内から質問が飛び出すなど、和気あいあいとした講演でした。(^^)

4:30～ 一般講演

なはんブラザのマルチメディアタウンガイドについて。

なんと、なはんブラザの一階で、住民票などが取れるのだそうです。何を何分やるかが悩みだったそうです

一番苦心したのは、ハイパーカード2.0を使って、幾つかのXCMDを使ったり、マクロマインドディレクター、それからクイックタイムも使っているそうです。

どういう人が操作するかを考え、操作をわかりやすく、ボタンを大きくして、触ったときにボタンが素早く反応するように、工夫した。両者を比較したところ、若干ハイパーカードの方が速かったので、最終的にこちらにした



そうです。

操作画面は、3画面。反応中、検索中などの状況がわかりやすくなるように工夫。

再生中でも停止出来るようにしたが、どの画面でも、停止などのボタンが同じ位置に来るように工夫。

Aboutボタンを作って、これをクイックタイムで作ったが、制作スタッフを動画で紹介。

使用者である子供達が結構荒く使うので、アラートがでやすかったりするので、キーボード等には触らないように工夫した。

使用者の側にたったインターフェイスのデザインが苦労したところ。

質問、青山、一日どのくらい利用されているか？

答え、花巻祭りの時で、100人位。

質問、タッチパネルはどこを使っているのか？

答え、ニッサシステムのを使っている。シャーシーを切らないで、スポンジ等をはさんで利用している。

白石、追加

公共のものでは、問題が色々ある。

例えばフロッピードライブにクッキーが入れられた。対策としての鍵付きのカバーをつけた。また、光ディスクの中にエアガンの玉がはいってたりするので、気を付けたり、工夫が必要。ハードディスクがイニシャライズされていたりしたこともある。

4:45～

高橋さん、

建築とMac

実際の事例をMacの画面をスライド



にして説明。模型を作って、それと景色を合成して完成予想をプレゼンテーションした。これは、白百合学園を題材にしたもの。

景観シュミレーションとして、画面に絵を書いて合成し、ビルの色などを検討するのに使っている。

Macを使った実演。モデルショップと、ダイナパスを使っている。最近、フォームズイーという3Dソフトも使っている。

3Dソフトを使って、レンダリングのようなことをして、photoshopに持ってきて、加工し、施主さんに見せるのだそうです。

ダイナパスでモデリングして、ボリュームチェックなどをして、Photoshopしあげたり、色の検討などに使っているそうです。

---

#### 徳富

入れ歯作りにMacを活用している事例をご紹介します。

---

#### 浅田さん

経営にMacを使った例

Macには、酒屋専用のソフトがないので自分で作ることにした。

毎月、酒類をリッター換算して、報告しなければならないのが大変なのだが、それをMacでやろうとした。

卸屋からくる納品伝票、台帳等で、経理管理の煩雑さを示された。

様式は、税務署に認められた形でな

いと駄目なので、Macで集計して、台帳に転記するつもりで始めた。Excelでやるのは、商品の種類が多いので、FileMaker Proでやっているそうだ。

他に、SuperPaintなどでチラシを作っている。TrueTypeでつくって、スタイルライターで印刷したところ、家の人にMacを入れたかいたったとようやく喜ばれた。近くの印刷屋には、うちよりいいと驚かれたそうです。

---

#### 佐藤先生

5:25

デスクトッププレゼンテーションへの応用。

今迄の発表8回の内容紹介。

実際に綺麗なグラフを使って、アレルギー性鼻炎について、説明されたました。一番多いのはダニ、スギ花粉は男には少ない。

ダニ、カモガヤ、スギ皮内、ヨモギなどについて。

ダニ予防、干して叩いて、吸い取って。

花粉対策、カモガヤ、ヨモギの花粉に気を付ける。布団をダニのために干

した時、花粉がつかないように気を付けることが大事。

凄く立体的で綺麗なグラフで地球温暖化と花粉の状況の関係等がわかりやすく示されました。

#### DTPRのまとめとして

- 1.発表の目的の明確化
- 2ストーリーをつくる
- 3少なめの情報量・色使い・文字は大きめ・行数は少なめに。
- 4リハーサルを行う。

---

#### 一般講演終了5:40分

初めての試みには、いい雰囲気だったと思います。

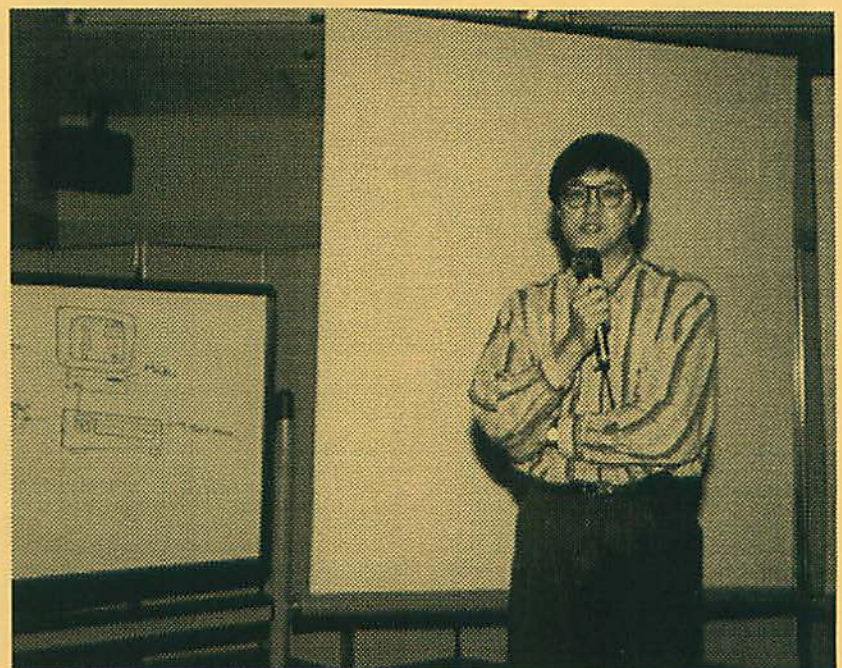
来年のたくさんの演題応募お待ちしております。

会場をプリンセスに移して、再び、設営が行われ、MMMが始まりました。

6:25

USC開始

司会、吉川さん





青山さん、UGサポート部の成り立ちについて説明が行われました。

ユーザーグループの内容がどんなふうになっているかを調べているそうです。始め、北海道で、次いで中国地方で、それから大阪で。大阪では5グループ、200人のユーザーが集まった。今回は、4グループ45人が集まった。

そのうち、それぞれのユーザーグループの紹介と抱えている問題点などについて、各地の中核になるユーザーグループに東京とか大阪に集まってもらって意見交換してもらいたいと思っている。

プロジェクターは、ケーブルがぎゃくだったそうです。(^^;;  
ユーザー会の紹介が、各グループの代表者から行われました。

秋田の武田さん  
4人参加

正式名称、マッキントッシュ秋田コミュニケーションクラブ  
現在、5年目に入っている。  
一応、秋田には3グループあるが、現在活動していないクラブもあるようだ。  
会員が、段々減ってきている。  
例会案内を毎回葉書で出している

が、参加者が限られてきている。

会報も出しているが、現在は年一回発行で、現在3号まで出している。

はつかねずみ、という新聞形式の会報を例会に出席した会員だけに配っている。

忘年会、新年会で盛り上がるがその盛り上がりが続かないようだ。問題点としては、まず、例会出席のメンバーが固定化していること。ゼロワンショップでやっているのも問題。他のショップから買っている人もいるから。

資金力も問題。オークションをやって資金作りをしたりしているが、もっと資金があれば、会報ももっとたくさん出せると思う。

JHUG

立山さん、



#### Japan HyperCard User's Group

東京、六本木アクシスビルというところで毎月例会をやっている。全国のハイパーカードユーザーのサポートを目的としてやっている。

ニューズレターは、毎月、全国300人の方に、フロッピーでお送りしている。毎月4.50人集まって、1時から6時位までやっている。

CDROMも独自に作って、Expoでも販売した。1000枚位売れており、大きな資金源になっている。

会費は、例会に出席したときに、ひとり1000円いただいている。

現在、ハイパーカードの入門用の小冊子を作っている。今年はそれをメインに活動していく予定。

Mix

諏訪さん

日経MixでMacGeneralというBBSの



議長をしている。

MacGroupあつての日経Mixである  
と思っている。宮武、青山さんが、  
初期の頃の議長をなさっていた

Meetingとしては、月に一回のんべ  
え会というoffをやっている。

MTM、今年で6回目、今年月頃  
やった。初めは控えめに出ていた  
が、最近は幹事側で人集めをしてい  
る。

最初は7,80人でやっていたが、今年  
は、300人位集まった。開催につい  
てはon line やoff line で集まった。

司会が好きで、仕切ってみたくとい  
う人や、裏方が好きという方が、いて  
くれて、本当に助かっています。

MMMにならって、記念品を作っ  
た。なんと腕時計。これは、じゃんけ  
んゲームの景品として提供してくれる  
そうです。

MTMも来年は、応用技術研究会を  
するかもしれません。

=====

IMF

野村さん

設立の話から。

MacPlus 648000円のを買った時、周  
圍に持っている人がなくて苦労し  
た。CompuServeにアクセスして感激  
したりしていた。国内ではアップル  
オーチャードというのがあったが、  
ローマ字か英語でやっていた。

IMFの設立は、お世話になった人  
にお返しする代わりに後から続く人  
達に対して恩返しをしていきたいと  
うのが設立動機。

木津屋さんに、顧客名簿を拝見し  
たりして葉書を出し、50名程からス  
タートした。例会は、岩手大学の研  
究室を借りてやっていたが、ウイル  
ス事件があって、それ依頼、締め出  
されてしまった。

その後、木津屋さんの事務室をお借  
りしていた時期もあったが、現在は公  
民館でやっている。

ユーザーが増えてきたら、いろん



なタイプのユーザーが増えてきてし  
まったので、一旦解散して再入会の意  
志確認をしたところ、120人から80人  
に減った。年会費は3000円。

最近、初心者分科会をつくり、誰か  
が指導に出かけるようにしている。

うちとして気を付けていることは、  
デラーにあまり頼らないようにして  
いる。いろんな所から買った人がいる  
ので、皆が、あまり余計な気遣いなく  
参加できるようにしたい。

時間に集まらないのが、困ったとこ  
ろ。例会では、それぞれにまず、近況  
報告を各自にやってもらって自己紹介  
に替えている。

会からなんらかの恩恵を会から受け  
た人と感じている人は、初心者分科会

位には出ていってお世話をしていただ  
けるようになってもらいたいと思っ  
ている。

ユーザー会はある意味でAppleに対  
する圧力団体であってもいいと思っ  
ている。

7:10

ようやく繋がったプロジェクターで、  
武内社長からのメッセージのおひろ  
め。

UGCとして最後に吉川さん。

活発なグループと幽霊グループに対  
するサポートを検討しているとのこ  
と。

(おながすいた！早くなんか食べた  
いなあ)

7:35

MMM乾杯、佐藤圭さん

待ちに待った食事でした。今年皆  
お腹がすいたみたいで、一気に飲んで  
食べたようです。

8:35

自己紹介がはじまりました。かく  
て、MMMは本格的に盛り上がってい  
くのでした。

文・編集 徳富





この漢字Talk 7は、次世代OSとして昨年5月の発表以来、ご好評をいただいている英語OSのSystem 7（システム7）の新バージョンであるSystem 7.1をベースに日本独自の機能を追加した強力なオペレーティングシステムです。その優れたユーザインタフェースと機能はすべてのMacintoshユーザに、より快適な操作環境を提供します。ネットワーク機能の強化により、個人の生産性だけでなく、グループの共同作業を画期的に向上させることができます。

アップルコンピュータ（株）では、現在Macintoshをご使用のすべての方々に対して、漢字Talk 7へのスムーズなアップグレードの方法を提供します。この漢字Talk 7は、現在日本において出荷されている、約800種類のアプリケーションとは高い互換性を保っており、新たに漢字Talk 7の新機能を引き出す100種類以上のアプリケーションが、ユーザに先進の技術を提供するアプリケーションとして既に開発が進められています。

漢字Talk 7は、Macintosh Classicから、最上位機種種のMacintosh Quadraまで、すべてのMacintosh上で動作します。最低4メガバイトのRAMおよび40メガバイトのハードディスクで動作します。推奨システムは68020以上のCPUで、8メガバイトのRAMおよび80メガバイト以上のハードディスクを備えたMacintoshです。またCD-ROMドライブもお勧めします。インストールにはSuperDriveが必要です。漢字Talk 7には、CD-ROMによるアップグレードキットとCD-ROMおよびフロッピーディスクによるアップグレードキットの2種類があります。

#### 【アップグレードキットの入手方法】

このアップグレードキットは店頭では販売されません。入手の方法は以下のいずれかとなります。

- 1) 9月15日以降に、対象となるMacintoshの各機種（Macintosh Classic II、Macintosh LC II、Macintosh IIsx、Macintosh IIfx、Macintosh IIcx、Macintosh IIx、Macintosh IIvx、Macintosh IIgc、Macintosh IIfx、Macintosh IIgx、Macintosh IIg、Macintosh IIc、Macintosh IIc+、Macintosh IIc-x、Macintosh IIc-x2、Macintosh IIc-x3、Macintosh IIc-x4、Macintosh IIc-x5、Macintosh IIc-x6、Macintosh IIc-x7、Macintosh IIc-x8、Macintosh IIc-x9、Macintosh IIc-x10、Macintosh IIc-x11、Macintosh IIc-x12、Macintosh IIc-x13、Macintosh IIc-x14、Macintosh IIc-x15、Macintosh IIc-x16、Macintosh IIc-x17、Macintosh IIc-x18、Macintosh IIc-x19、Macintosh IIc-x20）のいずれかをご購入の方には、アップグレードキットを無償で差し上げるクーポン葉書を店頭で差し上げています。葉書をご返送いただいたお客様には、11月より無償にてアップグレードキットを弊社よりお届けします。
- 2) すでに弊社ソフトウェアアップグレードセンターに登録をされ、過去アップグレードサービスをお受けになったユーザの方々には、11月初旬に弊社よりダイレクトメールをお送りしますので、それによってアップグレードセンターに申し込んでいただきます。尚、アップグレードキットの配付は12月初旬開始予定です。
- 3) ユーザの方で、まだ登録をされていない方は、お電話またはファクシミリにて申込用紙をご請求いただき、それにしたがって入手していただけます。

アップルコンピュータ（株）ソフトウェアアップグレードセンター  
電話番号：(03) 3366-6502  
ファクシミリ番号：(03) 3366-5260

その際、従来お使いの漢字Talkのシステムディスクの1枚目をご郵送いただくことが条件となります。受付開始は11月10日（火）です。尚、アップグレードキットの配付は12月初旬開始予定です。

- 4) Macintosh Quadra700/900/950（英語版）を日本国内の販売店で9月15日以前にお求めの方々につきましては、保証書のお客様控えのコピーを申込用紙と併せてご郵送いただきます。尚、アップグレードキットの申込用紙の請求先、受付開始時期、配布は3)と同様です。
- 5) 上記1) から4) のいずれにも該当せず、英語システムでMacintoshをご使用されているお客様については、日本語マッキントッシュユーザ新規登録（70,000円）が必要ですが、この中にはCD-ROMとSuperDriveのフロッピーディスク26枚が含まれます。尚、アップグレードキットの申込用紙の請求先、受付開始時期、配布は3)と同様です。

#### 【価格】

「漢字Talk 7 アップグレードキット— CD-ROM」	20,000円
「漢字Talk 7 アップグレードキット— SuperDrive/CD-ROM」	35,000円

尚、10、50、100ユーザグループアップグレードキット、500ユーザ以上を対象としたサイトライセンス契約についても準備しております。

Edit(Paste) by...



今年の九月中旬、後生掛温泉から玉川温泉への登山道の途中にある焼山へ行ってきました。紅葉が素晴らしい場所と聞き、下見が主な目的です。登山道はあまり起伏がなく楽でしたが、所々に倒木があり潜ったり、またいだりして歩きました。毛氈苔の手前にモウセンゴケを沢山見つけました。本ではよく見えていましたが、実物は初めてで、朝早いための花は閉じていました。花は一日花で陽を受けて開くそ

# 山の花

佐藤護人

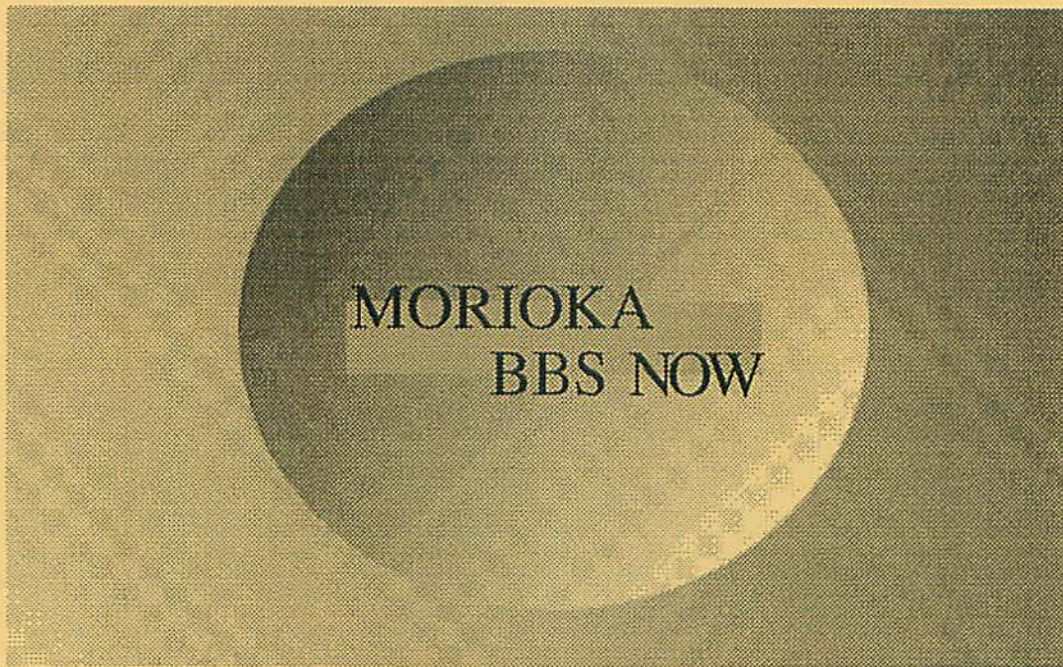
うなので、帰り道花が咲いてくれると良いのにと願っていたら、幸いにも午後になって陽が照ると咲いてくれました。直径5mmくらいのお小さな白い花で、茎が20cmと長いので少しの風に

も動いて写真には撮りにくい曲者です。

毛氈苔と書き、高山の代表的な食中植物です。葉の表面に紅色の長い腺毛が多数生え、ここから粘液を出して虫を捕えます。この粘液を逆光で写すと、とても奇麗に見えます。今年のお気に入ります。



モウセンゴケ



## 「漢字Talk7」の話題

◎ 76: 90MAC109 92.09.18 20:11 漢字TALK7お試し版のこと

MACLIFE誌10月号付録の「漢字TALK7お試し版」を手に入れましたが、CDドライブを持っていないので、インストール出来ないでいます。使用期限が有って、今年の12月31日までしか使えないものだそうです。明日は「漢字TALK7お試し版」と私のマシンIISIを持参しますので、どなたか、CDドライブを持ってきてくださればうれしいです。ドライバーソフトと、ケーブルもね！(^.^;それから、以前、野村会長から漢字TALK7の提供に関するメッセージが有りましたが、それはいただけるのでしょうか？いろいろ忙しくて、最近、例会に出ていなかったもので、ボードの書き込みを読んだだけでは、よく意味が解らないところが有りまして.....差し障りが有るのなら、けっこうです。(^^;;新しいOSを入れる為だけにCDドライブを買わなければならないことに不条理を感じている、斎藤でした

◎ 63: 90NOMURA 92.09.23 19:04 漢字Talk7の有効期限チェック

思いの外ちゃんとチェックしています。そのチェックの内容は、

年>1992: ShutDown

年≤1991: ShutDown

月≤8: ShutDown

月≥13: ShutDown

このチェックは、SystemとWorldScript-IIでそれぞれ行っています。どこにあるかという、SystemはINITリソースのID=11WorldScript-IIはINITリソースのID=0です。(それぞれ108バイトの長さです。) ResEditでこの2つを取り除けばチェックしなくなるという訳ですね。ついでにStartupScreenをちょろっと書き換えれば楽しくなります。これだけで大丈夫なのですが、本当は上記のチェックをした後で、ShutDownする前に、アラートボックスを出すようになっているので、このアラートも取り除いた方が良いでしょう。Systemと、WorldScript-IIそれぞれから、ALRTリソースのID=-4047と、DITLリソースのID=-4047を消せば完璧です。これで、万一漢字Talkのリリースが遅れても安心??寝不足の野村行憲でした。

◎ 59: 90NOMURA 92.09.26 22:07 漢字Talk7 β版到着

MACLIFEのオマケのお試し版漢字Talk7よりも新しい漢字Talk7 β (正式にはα20ですが、βの認定を受けたもの)が届きました。多少の(既に対策が講じられた)バグがあるものの、ほぼ正式リリース版に近いものと言えます。フォントも付いていて、CD-ROMの中身は、正式に発行されるのに近い形式になっています。そのため、色々なデベロッパ用ツールなどは入って居ないのが残念なところです。早速、インストールして使ってみました。(お試し版は捨ててしまいました。) Get Info が「情報を得る」だっ



たのが「情報を見る」に変更になったことぐらいが表から見える違いです。勿論、使用期限などは表示されません。動作は至って安定しており、安心して使えるレベルだと感じます。噂では配布用のゴールデンマスターが完成しているとのことですから、漢字Talk7の正式リリースも時間の問題でしょう。システムの入替えばかりしている野村行憲でした。

◎ 58: 90MAC005 92.09.27 03:07 漢字トーク7を使ってみました。

漢字の表示がとても遅くなりました。旧丸漢を使えるユニットがついていますがOsaka 16L2のfdefが違うとか叱られて、それっきり。TrueTypeも良し悪しですね。ciでも遅すぎるのと、フォントが気に入らないのと、ASLFont+が使えないので、元に戻しました。残念のふ。野村さんゴメン。

◎ 41: 90MAC109 92.10.02 20:04 漢字Talk7の文字入力のこと

さっそく、HyperCardに、ことえりでの入力を試してみました。私は、スタックは全然つかっていないので、マシンを買ったときついでに、日記帳のようなものしかないの、それで試してみましたが、まったくなんの問題もなく、漢字TrueTypeで入力、印刷ができました。しかし、スタックの動作スピードが、一層遅くなっていました。ますます、HyperCardが、私から遠ざかっていきます。(^^;;漢字Talk7にしてから、他のFEPは使っていないので、FEPの動作は確認してません。アップルの方針が、これからはことえりを使い！と、いうことのようなので、ことえりに、慣れておいたほうが良いような気がします。実は、私のところでも、ことえりで、最初、辞書登録できなかつたのですが、システムヒープを512kに増やしてやったら、まともに動くようになりました。ことえりは、けっこう、メモリーを喰うのかもしれないね。メモリーの少ないマシンの人には、きついかもしれませんね。ちなみに、私のsiには17M入っています。(^^)せっかくのメモリーをフルに使いたいの、32ビットアドレッシングで使っていますが、私のハードディスクにあるアプリケーションは、ほとんど32ビット未対応なはず。いつか、“何か”が起こるんじゃないかと、はらはら、どきどき、して使っていますが、まだなにも起こっていません。ただ、24ビットで使うときより、動作スピードが、かなり、遅くなるみたいです。どうしてなのでしょうね？(^^;;それから、前に書いたASLFontの事ですが、丸漢のOsaka8L2と12L2をもいれた

ら、4画マークが出なくなりました。ついでに、16L1と16L2も入れて見ましたが、別になんの抵抗もなく入りました。ただ、16L1と16L2は一体何の働きをするためにあるのか、私には解らないし、無くてもいまのところ支障ないので、すぐ、はずしてしまいました。M.M.Mが、待ち遠しい斎藤でした。

◎ 8: 90MAC109 92.10.15 00:53 やっと出たか

漢字TALK7、ようやく出ますか。それにしても、またまた待たされるわけですね。10月発表だったはずが、結局、クリスマスまで待たなければ手に入らないというわけ？発表と発売は違うということですかね。お試し版の使用期限が12月31日だったので、怪しいとは思っていたのですが…。もし、使用期限が切れても送付されなかったら、アップル社に火をつけてやろうかな(^^;;。もちろん冗談です(^^;;。7/8。ところで、アップグレードキットの2万円の奴と、3万5千円の奴は、内容がどのように違うのでしょうか。3万5千円のほうについているフロッピー26枚というのには、何が入っているのでしょうか。話は変わりますが、お試し版に付いてきたYooEDIT0.96b3なんですが、ことえりでインライン入力が出来て喜んでいたのですが、32ビットアドレッシング上で、辞書登録しようとする、エラーします。バックグラウンドに追い出してやれば、辞書登録できます。24ビットアドレッシング上では全く問題無いのですが、メモリーが全部使えないので、くやしい。どうしてでしょうか？だれか使ってみた人いませんか。漢字TALK7モノホン版と、MMMが待ち遠しい斎藤でした。



◎ 5: 90MAC034 92.10.15 22:49 漢字Talkのアップグレード

Niftyでみたところによると、CD-ROM版とCD-ROM+2HDのフロッピー版の2種類がでるようです。お値段はCD-ROMが2万円、CD-ROM+フロッピーが3万5千円とか。CD-ROMのドライブを持っていないほうがCD-ROMのみのアップグレードキットを頼んで、例会の際に誰かのドライブを借りて自分のフロッピーに落とす、なんていうのはルール違反でしょうか(マジにこうやりたい)。アップグレードキットをいくつかまとめて頼むと安くなるシステムもあるようですし、IMFとしてまとめアップグレードを考えるのもいいかもしれませんね。きっとこのあたりの詳細は、野村会長がMacAvenueから転載してくれることと思います。すでに誰かがこのネタをアップしていたらごめんなさい、まつぞののやまもとでした。



マックの魅力の一つに、INIT.CDEVというのがあります。実に、便利なもの、楽しいもの、派手なもの、くだらないものなど、選り取りみどり。しかも、PDSがたくさん出回っているため、これを使わない手はない。

しかし、使い始めると癖になります。これにハマって、**INIT,CDEVだけで、一生を終わる**人もいます。

スタートアップアイコンが、画面巾いっぱいに並んでしまうほどになってしまうのもあつという間です。

しかしそれは一方で、爆弾にせせと餌を与えているようなもので、そぞろ類繁に出現するようになる爆弾に、閉口するハメになります。

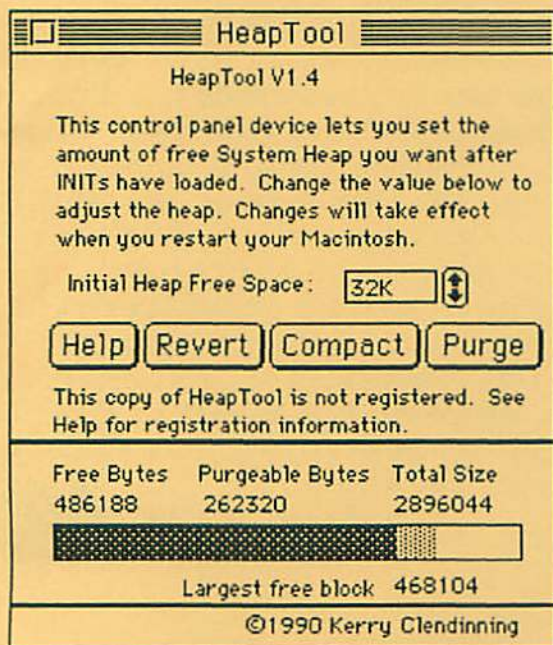
私もすっかりハマった口で、INIT.CDEVは使いたいが、爆弾は怖いという、ジレンマに陥ったことは、言うまでもない。



HeapTool

折も折、ある雑誌にその名もズバリ、HeapToolという名のPDSソフトが紹介されていました。

さっそく、Niftyのデータライブラリーから、ダウンロードして、まずは能書きなどを読んで見ると、『システムヒープがどーたらこーたら、ブートブロックがあーしたこーした云々...』など宣っているが、まったくわからない。いったい、**なぬしょでるのが、はっばどほでえねー**のだ。岩手県人を、なめてはいけない。



ともあれ、能書きがなくても使えるのが、マックのいいところ。

開いて見ると、なにやらヒープ量なるものを書き込んでやればいいらしい。しかし、威張って言うわけではないが、私は**正真正銘の、しょんしゃ**なのだ。エハッ! いったい、何kと書き込んでやればいいのか、皆目見当がつかない。さらにその下にあるボタン類はまるで自爆装置のスイッチでもあるかのように恐ろしげなものにさえ、見えてくる。

変な設定をして買ったばかりのマックを壊しては大変と、早々にクローズする。



BootMan

しかし諦め切れない私は、Niftyのデータライブラリーを片っ端から漁って、ついにBootManというソフトを発見する。さっそく、立ち上げて見る。

棒グラフは、システムのメモリー状態を

表わしているらしい。

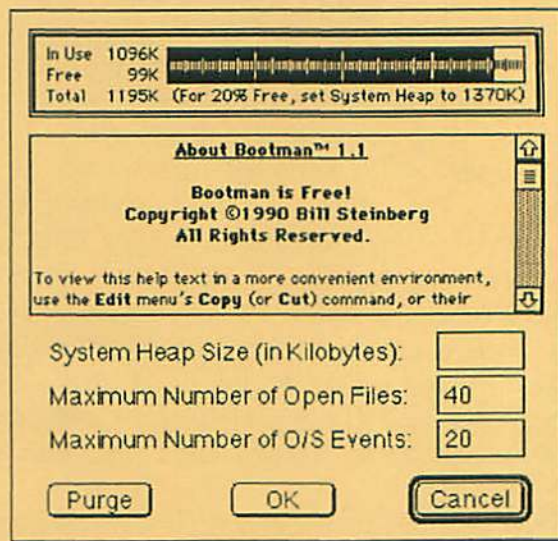
そして、その下に書かれているメッセージが感激ものだった。

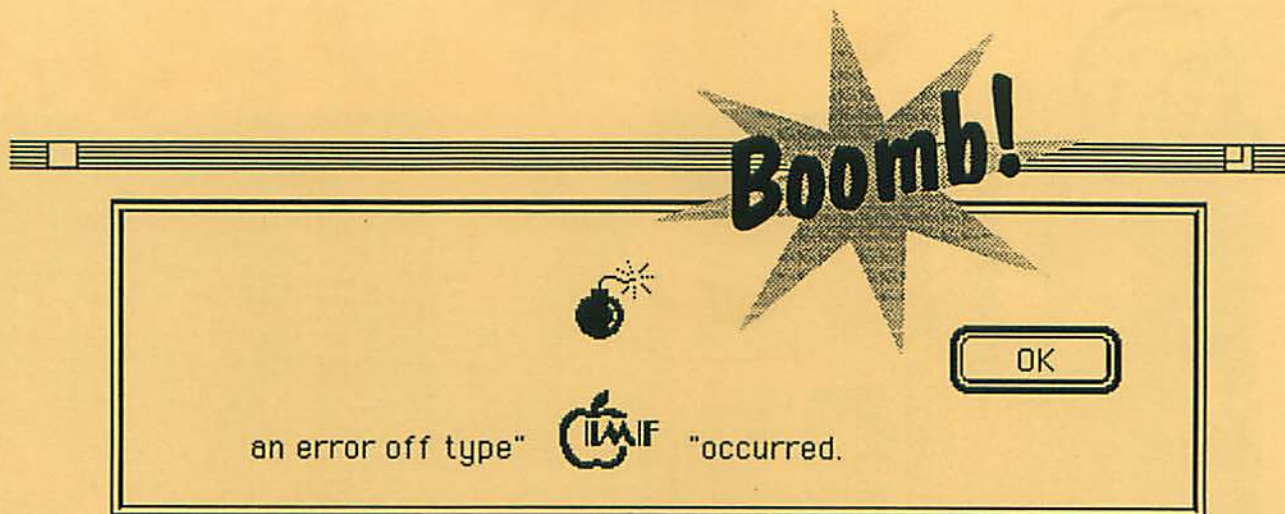
For 20%Free,set System Heap to\*\*\*k.と、ある。

ヒープ量なるものを、いくらに設定してやればいいのか、ちゃんと教えてくれるではないか。

**何という、親切なお方**。感激に涙がじょじょぎれる。さっそく、このBootMan様のおっしゃるとうりに、ヒープ量を書きむ。

して、その効果の程はいかに。





今まで日に3度も出ていた爆弾が、月に3度に激減した。うーむ、**靈験あらたかなり**。ありがたや。以来、BootManは私のシステムには、なくてはならないものになったのです。しかし、約一年間にわたり、私のシステムを助け続けてきたBootManも、漢字TALK7の出現で、ついに引退を余儀なくされるときが来たのです。

どちらかという、ややミーハーな方であることを、決して否定しない私としては、**例のデモ版**が出るなり、即、システムを入れ替えてしまった。しかし、ことえりの辞書登録で、いきなりずっこける。いろいろやって調べた結果、32ビットアドレッシングではBootManが効かないらしいことが判明。

そこで、以前に使い方がわからずにオクラにしていたHeepToolを、バックアップフロッピーの山の中から、掘り出してくる。

まずは、Macintoshについてを開いて見る。



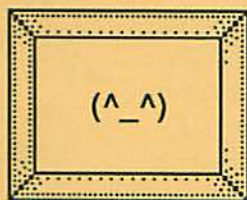
なるほどコリヤひどい、白い部分がほとんどない。しかも、システムだけで3Mも使っている。BootManの言によれば、20%取ればいいそうだが、32ビットアドレッシング上では、17M入っているメモリーが全部使えるハズ！。多少、多めにくれてやっても、たいして惜しくない。1024kと、書き込む。(^^)がバラ！

ふたたび、Macintoshについてを開いて見る。



白い部分が増えている。これぐらいあれば安心。ことえりの辞書登録もOKだ。これから暫くは、HeepToolのお世話になることになるが、まったくの素人の私にもヒープ量の調整ができるようになったのは、BootManのおかげ。こういう、初心者にもわかる親切なToolは、**本当にありがたい**と、いまだに、BootManに感謝している次第でありました。

原稿"Heep"がまだ残っていますが、**おわり**。



著者近影

Edited by



# NIFTY 極楽通信指南

## Navigator NIFTY-Serve編

IMFの活動拠点の一つ「盛岡BBS」。利用者のほとんどは福田さんの作られた「HyperTerm」を使っていると思う。パソコン通信には「盛岡BBS」以外にも、全国ネットの商用サービスがあり、IMFのメンバーの多くも利用している。そんな全国ネットのパソコン通信を快適に利用するためのツールを紹介しよう。

### NIFTY-Serve

日本最大の規模を誇るパソコン通信サービスに「NIFTY-Serve」がある。NIFTYはいくつかのフォーラムで構成され、フォーラムは更に複数の会議室で構成される。

会議室には毎日たくさんの書き込みがあり（モノによっては100件以上）、回線をつないだまま発言内容を読むのは通信費の無駄となる。賢い方法は、まだ読んでないメッセージ（未読）を一気に取り出し、回線を切ってからじっくり読む、という方法である。

### 自動読み出し

普通はアクセスするフォーラム/会議室は決まっていますが、自動的に読みたいものである。それを実現するのが「ComNifty」というフリーウェア。どのフォーラムのどの会議室をアクセスするかを事前に登録しておけば、起動するだけでログイン、メールの送受信、発言の送受信、ログアウトを自動的にこなしてくれる。

ところが、ComNiftyが作るログファイルは、通信の記録そのまま、お世辞にも読みやすいとはいえない。そこで登場するのが「LogCutter」と「茄子」というログ閲覧ソフトである。LogCutterはログの中から発言内容を取り出し、会議室ごとにまとめて

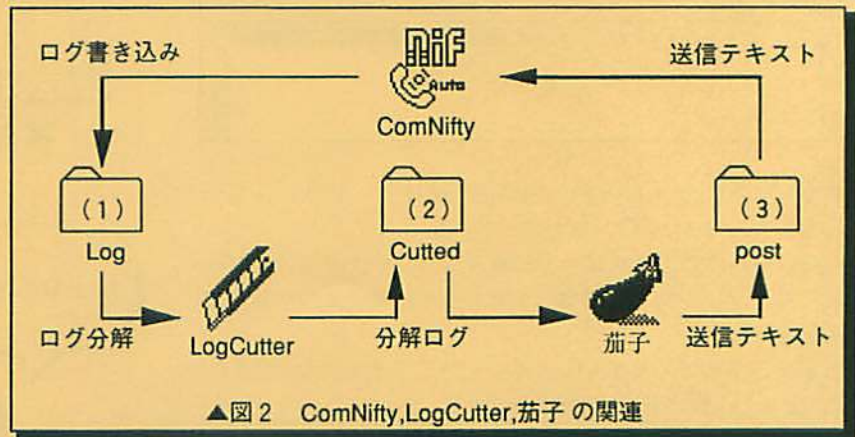
くれる。茄子は会議室ごとにまとめた発言を一つの発言ごとに閲覧できる。更に茄子は発言を読みながらそれに対するコメントを編集することができる。編集したコメントはComNiftyによって自動的に会議室にアップすることが可能である。

これと同じことをしているのが、「HyperTerm」と「LogBook」である。HyperTermは自動運転ができ、クリック一つで済む。実に簡単である。ところが、ComNiftyとLogCutter、茄子間には何の関係もなく、それらを総合して運転できるソフトは存在しなかった。ComNiftyが終了したら自分でLogCutterを立ち上げ、ログを切りだし、LogCutterを終了させる。次いで茄子を立ち上げ、発言を読む、という作業が必要となる。当たり前の手順ではあるが、HyperTermに慣れた身には辛い。

### なければ作る

なんとかこの作業を自動化できないものか？そこで登場するのが、「NIFTY-Navigator」というスタックである。自動化したい一心で自作したものである。このスタックは、ComNiftyを起動し、ComNiftyが終了したらLogCutterを起動し、LogCutterが終了したら茄子を起動する、という働きをする。「働き」というと、すごいことをしていそうに聞こえるが、実は他のソフトを起動するだけで、自分自身は何もしていないのである...

このスタックを使えば、NIFTYへのアクセスはダブルクリックだけで済ませることができる。3つのソフトを順番に起動しては終了させ、尚且つその間画面とニラメッコしているという手間を考えると、格段に楽ができる。



▲図2 ComNifty, LogCutter, 茄子の関連

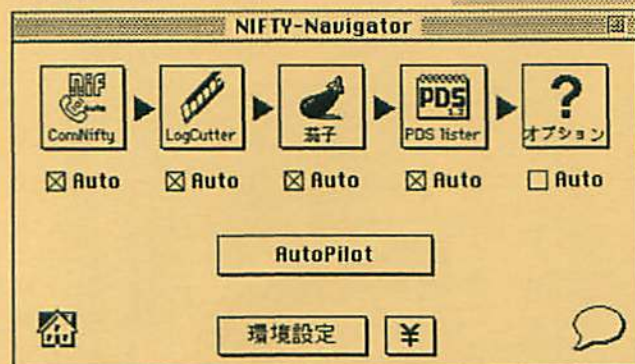
## ソフトの設定

ComNiftyではアクセスするフォーラム、会議室などの設定はもちろん必要であるが、LogCutterや茄子と連動させるためには、ログファイルの設定が重要となる。

ComNiftyでは作成するログファイルの場所を設定する(1)。また、発言を自動的に送信する機能もあるため、書き込むテキストファイルのありかも設定する(3)。

LogCutterでは分解したファイルの保存場所を設定する(2)。

茄子ではLogCutterで分解したファイルの保存場所を設定する(2)。また、発言するファイルを書き込む場所も設定する(3)。(図2)



これで判るとおり、分解したファイル(2)と発言するファイル(3)は3つのソフトで関係付けられている。ソフトの機能で関係付けられていないのはログファイルとLogCutterの部分であるため、ファイル(1)とLogCutterを関係付ければよいことになる。そこで、NIFTY-Navigatorではログファイル(1)の所在を設定する。この設定に不備があると、運転中に「ファイルが見つかりません」と怒られることになる。

また、ComNifty、LogCutter、茄子の所在と名前も指定しておく。あとは、自動運転対象のソフトをチェックすれば、自動運転の環境は整う。

## 自動運転

NIFTY-Navigatorは設定により、スタックの起動と同時に運転を開始する、運転終了後はFinderに戻る、電源

## ミニインタビュー／藤村 洋氏 「ホント、楽チンNIFTY-Navigator」



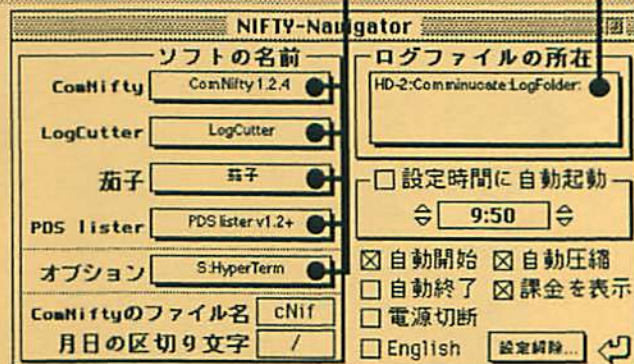
私も、以前からNIFTY-Serveに加わっており、最近ではほとんど毎日、決まったフォーラムを読みながらアクセスしていました。毎日3つの手続きをHyperCardの簡単なScriptを書いて、自分なりに半自動化をしていましたが、工藤聡さんのNIFTY-Navigatorには脱帽です。完璧です。NIFTY-Navigatorを起動させただけで3つの手続きを全部自動化していたのですから。その上、雑誌MACLIFEにお名前が載っており、マスメディアにもしっかりデビューしています。流石です。

おかげさまで、楽チン楽チン。フリーウェアとはいえ、毎日の操作の省力化を考えれば、いつか夜の街へのお礼のツアーを組もうと狙っております。

皆さんもNIFTY-Navigatorで楽チンしましょう。

クリックしてソフトの名前を設定する

クリックしてログファイルの所在を設定する



を落す、などの動作をさせることができる。また、タイマ起動機能により、指定時刻に運転を開始することもできる。

これらのオプションをうまく組み合わせれば、PowerKeyなどでMacを真夜中に立ち上げ、通信費の安い時間帯(2-8時)にNIFTYにアクセスし、電源を落すこともできる。電源投入時の「ジャーン」が邪魔であれば、寝る



前にタイマ起動を設定し、運転終了後の電源切断を指定しておけばよい。

## 余談

このスタックはNIFTYのある会議室で話題となっていた「マクロユティリティによる自動運転」をヒントに作成したものである。マクロユティリティの代金は節約できたが、テストのためのアクセスが増え、高い料金を払う羽目になってしまった。通信系のソフトには手を出すべきではないと、つくづく感じた。極楽通信とはいえ作る側は大変である。

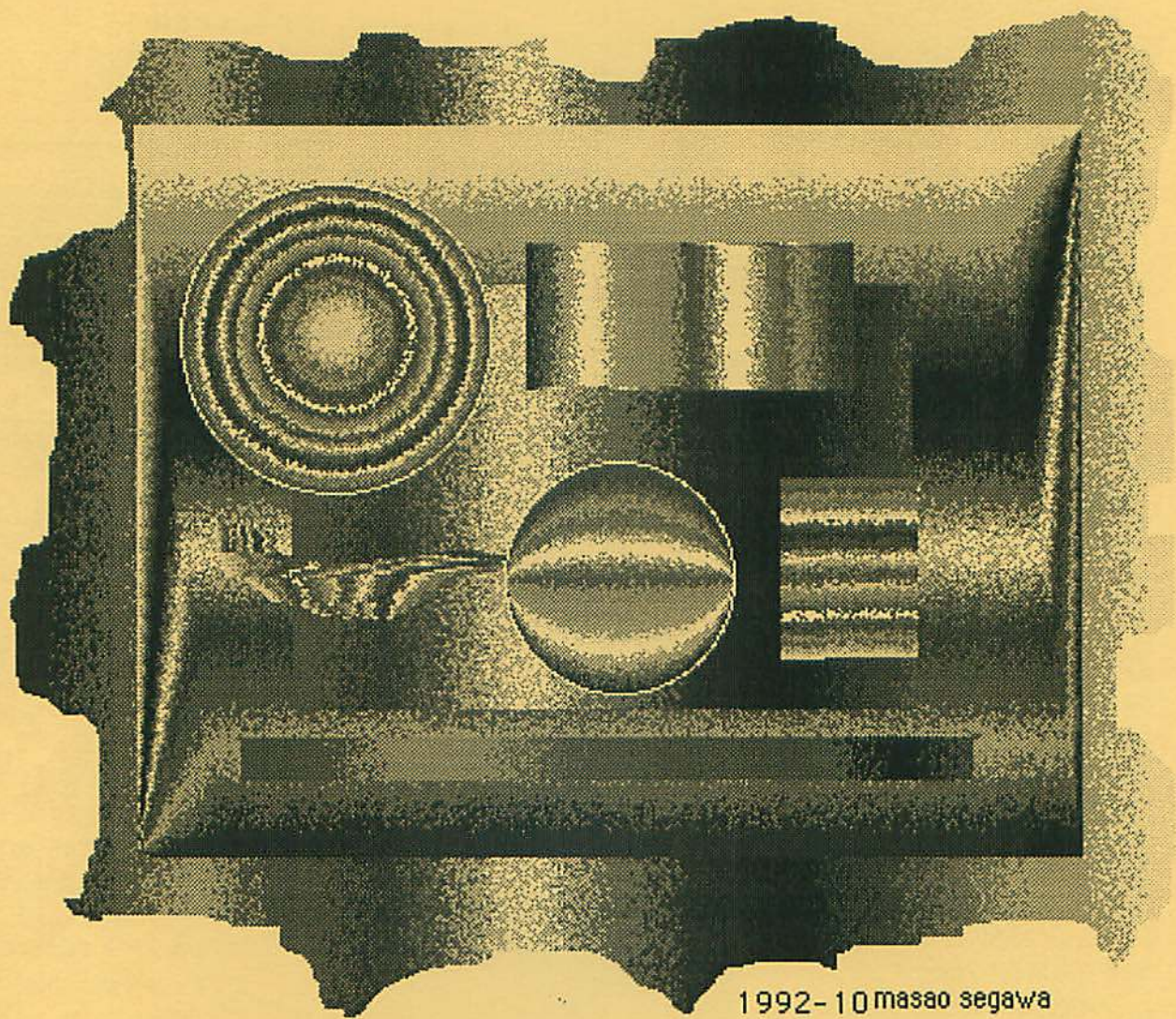
なお、ここに述べたのは機能の一部です。実際の使用に際しては付属のマニュアルをよく読みましょう。

Written & Edited



---

# 林檎ギャラリー



1992-10 masao segawa

by 瀬川昌男

# 編集後記



今回の「林檎」が出来ましたのは、ひとえに編集委員の皆様の積極的な活動の賜物です。感謝

徳富



最近編集にとんと御無沙汰しております。早く商売繁盛して編集にカムバックするぞ。編集委員の皆さんご苦労様です。

アサヤン



カラーデータを2階調化するのにPhotoShopを使用しました。ヒントを与えていただいたファブリックの戸沢さんに感謝します。

遠山



今年のMMMは一段と雰囲気がよく、楽しく過ごしました。「山の花」は出来がととも良いような気がします。自画自賛してしまいました。少し酔ったかな?

佐藤



MMMの準備に追われている頃は、結構しんどかったのですが、始まってしまうと気分はハイになりっぱなし。応用技術研究会はとっても為になるものだったし、TabEditは「ことえり」のインライン対応になってしまし、さすがに漢字Talk開発者たちはスゴイ!野村



応用技術研究会には、MMM会場の受付のため、参加できませんでした、残念。MMMの方は、例年にもましてにぎやかなようです。

佐々木(幸)



今回の編集は印刷に泣かされました。EPSFデータがすっかり嫌いになりました。次回からはあまりこらさないようにしたいと思います。

工藤



もう少しで編集仕上完了。印刷して仕上まで、もう一息、何時に出来上がるか?

杉村

# 会員名簿

青山	真紀子	盛岡市	高橋	和良	盛岡市
浅田	昌珍	北上市	高橋	晃幸	盛岡市
安野	恵治	仙台市	高橋	浩幸	盛岡市
池保	淳一	盛岡市	高橋	真知子	盛岡市
石田	学	久慈市	武元	伸次	盛岡市
伊藤	光司	盛岡市	田辺	忠和	盛岡市
井上	督也	花巻市	谷口	葉雅	盛岡市
遠藤	幹也	盛岡市	塚野	弘明	盛岡市
大河原	清幸	盛岡市	妻野	万里子	盛岡市
大塚	英幸	盛岡市	寺田	明功	弘前市
沖野	覚	二戸市	照井	芳夫	花巻市
小野	世利子	本吉町	遠山	明人	盛岡市
小野寺	雄大	陸前高田市	徳富	亘	花巻市
桂川	茂彦	盛岡市	苦米	地伶	八戸市
金浜	誠己	二戸市	豊間	根道	盛岡市
兼平	信一	盛岡市	永澤	幸正	盛岡市
神達	一宏	盛岡市	長土	居純	盛岡市
上山	輝一	盛岡市	中村	島光	盛岡市
菅野	研一	宮古市	西根	本村	盛岡市
木村	栄悦	盛岡市	野沢	深行	盛岡市
工藤	朋也	盛岡市	福田	健次	盛岡市
香谷	孝磨	久慈市	藤田	直洋	盛岡市
河野	勝行	盛岡市	藤村	谷美	盛岡市
小松	寿夫	北上市	紫波	米三	盛岡市
近藤	英一	盛岡市	三浦	吉義	盛岡市
斎藤	秀一	盛岡市	三浦	宏文	盛岡市
佐々木	明宏	盛岡市	村上	上弘	盛岡市
佐々木	幸司	盛岡市	村上	川寿	盛岡市
佐々木	健	岩泉町	村川	月善	盛岡市
佐々木	治男	矢巾町	望本	月善	盛岡市
佐々木	光夫	大槌町	望本	館康	盛岡市
佐々木	吉則	盛岡市	森	貞吉	盛岡市
佐藤	顕子	仙台市	八重	樫成	盛岡市
佐藤	雅子	盛岡市	山本	淳登	盛岡市
佐藤	学人	宮守村	横手	田新	盛岡市
佐藤	護和	盛岡市	吉田	新二	盛岡市
島貫	和弘	盛岡市	渡辺	浩志	盛岡市
		新潟県中頸城郡中郷村			能代市
白石	隆	盛岡市			
菅原	健蔵	盛岡市			
菅原	忠雄	花巻市			
杉村	栄一	盛岡市			
鈴木	卓	石鳥谷町			
鈴木	裕之	盛岡市			
瀬川	昌男	盛岡市			
高島	浩一郎	盛岡市			

## 例会案内

11月21日(土)  
14:00 開場  
15:00 例会  
17:30 解散

場所: 盛岡市中央公民館

## 例会案内

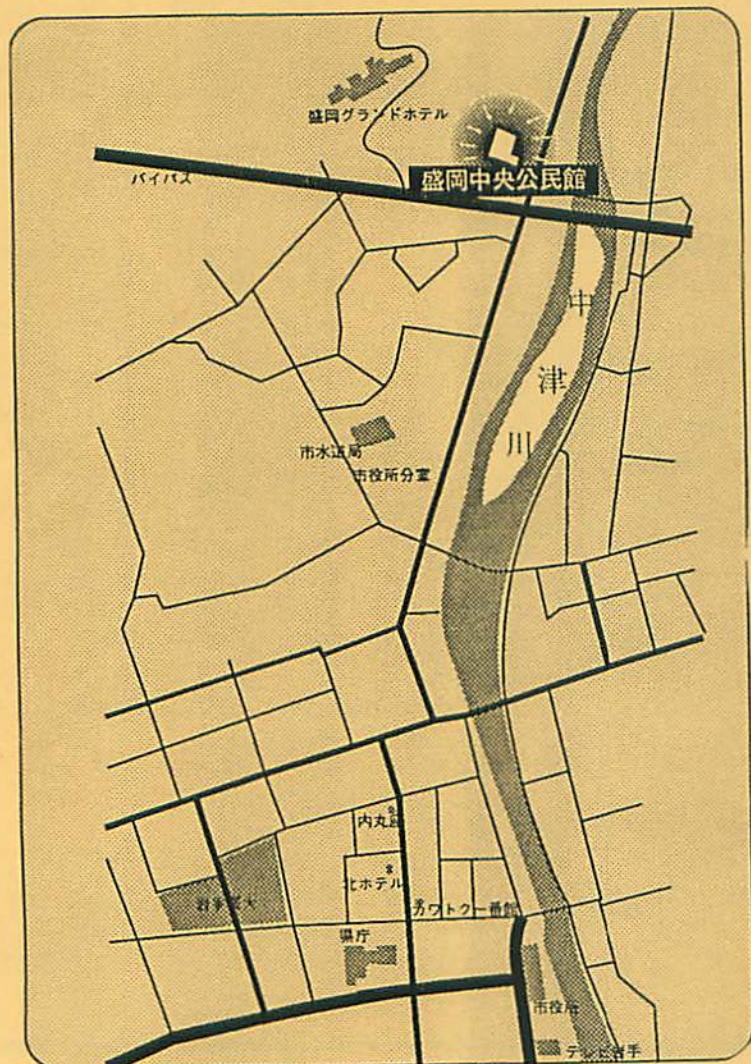
12月19日(土)  
14:00 開場  
15:00 例会  
17:30 解散

場所: 盛岡市中央公民館



例会の後で、場所を変えて編集会議を行います。

お時間のある方  
ご一緒しませんか?



「林檎」23号は...

ASLTalk	ByWord
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMaker でまとめLaserWriter, Microline でプリントしました。

1992/10/24 第23号

発行 岩手Mac友の会

代表 野村行憲

020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品